

江戸川区

【名称】 江戸川区地域自立支援協議会

【ホームページURL】 <https://www.city.edogawa.tokyo.jp/e041/kenko/fukushikaigo/shogaisha/kyogikai.html>

【設置年月】 平成20年4月

【運営方法】 直営

【組織図】 全体会のみ

【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行	地域定着		
0	0	7	8	45	42

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
検討中	令和3年3月末	面的整備型

【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
なし	—

【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数 専門部会：未設置

全体会	
回数	委員数
3	21 (5)

※「委員数」の()：当事者の立場で委員に就任されている方の人数(再掲)

【全体会の委員構成及び活動内容】

(1) 委員構成

種別	人数	種別	人数	種別	人数
学識経験者	0	医療関係者	2	保健所	0
教育関係機関	3	雇用関係機関	2	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	8	身体・知的障害者相談員	0	相談支援事業者	1
障害福祉サービス等事業者	2	社会福祉協議会	1	法曹関係者	0
民生委員・児童委員	1	地域住民	0	行政職員(区市町村)	0
行政職員(都)	0	その他	1		
合計	21				

委員名簿

No.	役職	氏名	所属	種別	備考
1	会長	小川 勝	一般社団法人江戸川区医師会	医療関係者	
2	副会長	戸倉 振一	江戸川区腎友さつき会	障害当事者・家族・関係団体	
3		川野 浩一	公益社団法人江戸川区歯科医師会	医療関係者	
4		中谷 敏子	小岩第四地区民生・児童委員協議会	民生委員・児童委員	
5		庄司 伸哉	東京都立鹿本学園	教育関係機関	
6		磯部 淳子	東京都立白鷺特別支援学校	教育関係機関	
7		薦田 敏	区立清新第一中学校	教育関係機関	
8		横山 巖	江戸川工場協会	その他	
9		菅 佐智子	ハローワーク木場	雇用関係機関	
10		鈴木 大樹	江戸川区立障害者就労支援センター	雇用関係機関	
11		松本 俊吾	NPO法人江戸川区視覚障害者福祉協会	障害当事者・家族・関係団体	
12		佐野 敏勝	一般社団法人江戸川ろう者協会	障害当事者・家族・関係団体	
13		佐藤 薫子	江戸川区立えがおの家保護者会	障害当事者・家族・関係団体	
14		川島 和子	かたくりの会	障害当事者・家族・関係団体	
15		秋元 長子	江戸川区肢体不自由児者父母の会	障害当事者・家族・関係団体	
16		矢田 真知子	江戸川区手をつなぐ育成会	障害当事者・家族・関係団体	
17		亀田 英孝	NPO法人 ワークあげぼの会	障害当事者・家族・関係団体	
18		大沼 幸夫	社会福祉法人つばき土の会 もぐらの家	障害福祉サービス等事業者	
19		南波 清也	社会福祉法人 江戸川菜の花の会	障害福祉サービス等事業者	
20		井口 慎吾	NPO法人 江戸川区相談支援連絡協議会	相談支援事業者	
21		山崎 実	江戸川区社会福祉協議会	社会福祉協議会	

(2)活動内容

平成29年度・30年度に引き続き、「江戸川区の地域共生社会について」をテーマとして、支え手としての取組みや災害対策について委員から意見を伺い、情報共有を行った。

【地域協議会の活動状況】

1 協議会の協議事項(複数回答)

⑥ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

地域共生社会推進に向けて、地域生活を支える社会資源の課題や具体的な事例を話し合い、情報共有を行った。

⑩ 障害福祉計画等に関すること

第5期障害福祉計画・第1期障害児福祉計画の成果目標の実績について報告を行った。
第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画策定のための事前調査の実施について報告を行った。

⑬ その他(災害時の障害者の対応について)

災害時の障害者の対応に関して課題や具体的な事例を話し合い、情報共有を行った。

2 協議会としての役割(複数回答)

② 情報共有・情報発信

それぞれの立場の課題や情報を共有することにより、相互理解を図り、障害者支援における地域課題の共通認識を行う。

③ 分野を越えてのネットワークの構築

同上

④ 各分野の社会資源の共有化及び整合性の確認

同上

⑤ 地域課題の整理

同上

⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

障害福祉計画等の進捗について確認を行う。

⑫ その他(障害者差別解消)

障害者差別解消法における相談事例や対応の報告を行うとともに、意見を伺う。

3-1 協議会における地域課題

あがっている

3-2 地域課題の把握方法(複数回答)

②全体会、専門部会、各種連絡会等

3-3 地域課題に対して取り組んだ、又は取り組んでいる内容(複数回答)

② 社会資源の開発及び改善

地域共生社会において、障害児者の地域生活における社会資源について、今後、各団体が中心となり、支え手としての取り組みなどを、意見交換、情報共有を実施した。

⑥ 緊急・災害等対応

災害時の障害者の対応について、各団体が中心に行う、事前準備や取り組みなどを、意見交換、情報共有を実施した。

4 協議会における当事者の参画状況

(当事者の委員がいる区市町村)

4-1 多様な当事者の委員(障害や難病の種別、性別、年齢等)が参加していくにあたり、取り組んでいること、課題になっていること

聴覚障害の委員が参加するにあたり、事務局で手話通訳者の派遣を依頼している。

(地域協議会を設置している区市町村)

4-2 当事者の委員だけではなく、地域で生活する多様な当事者(障害や難病の種別、性別、年齢等)の声を吸いあげられる協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

各委員に協議会で情報共有した内容について、所属機関や地域等で広めるようお願いをしている。